

# 昨年中の家畜の種付と生産状況

畜産課

昭和 34 年中の家畜の種付および、生産状況がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

調査は家畜改良増殖法に基づいて、毎年行っております牛、馬および、人工授精を行う豚、および、めん、山羊を対象としました。(馬、豚およびめん羊は、僅少ため、省略)

人工授精の普及状況		受胎率	生産率
乳牛	100%	乳牛 87.6%	乳牛 83.3%
和牛	84%	和牛 92.6%	和牛 89.0%
山羊	44%	山羊 92.3%	山羊 144%

(推定)

和牛の種付総頭数は 34,580 頭、生産頭数は 31,470 頭で、これは前年に比べ、生産頭数で 270 頭の増加、種付実施で 100 頭の減少となっております。

これは別表のとおり、笠岡周辺の南部肥育地帯の種付および生産頭数は減じていますが、新見、阿哲などの生産地帯では、却って増加していることによるものです。

このことは 31 年以降、年々減少の傾向にあった和牛の種付及び生産数に於て、漸く上向きが現れて来たものと思われ誠によろこばしいことです。乳牛は、種付総頭数はホルスタイン 10,226 頭、ジャージー968 頭、生産頭数はホルスタイン 6,652 頭、ジャージー755 頭で種付頭数ではホルスタイン 2,859 頭、ジャージー114 頭、生産頭数では、ホルスタイン 440 頭、ジャージー258 頭と各増加しています。

	33 年中種付	34 年中種付	33 年中産仔数	34 年中産仔数
新見農林管内	3,736	4,025	2,674	3,848
笠岡	2,499	1,813	2,701	2,189
〃				

山羊は家畜保健衛生所、25 頭の実績ですが生産頭数に於て 185 頭、種付頭数に於て 382 頭の減少となっています。

以上の結果と岡山県畜産の現況から今後の家畜生産の見通しを推察しますと、乳牛は前年に比べ、種付頭数がホルスタイン 2,859 頭、ジャージー114 頭も増加している事から考え、35 年中の生産頭数は、10,000 頭を突破するものと察せられ、昭和 40 年、50,000 頭の増殖計画と相まって、益々増加の傾向をたどるものと思われます。

和牛に於ても、豚とともに、近年食肉の需要が急激に増大し、肉畜の価格が甚だ好況を呈しているため、和牛に対する認識を新たにして、生産意欲が再燃、向上されつつあり、又、多頭飼育及び自給飼料の確保等による、低生産費の生産方式が普及されつつあるので、漸次・生産頭数の向上は期待されるものと考えられます。

然し現在の肉需要の急激なる伸びを考えると種付及び生産頭数が余程上昇して行かねば、生産と需要のバランスは保ち難く和牛総頭数の増加は勿論、現状維持さえも容易でなく、このためにも、肉畜の肥育とともに、仔牛生産意欲の一層の向上がのぞまれます。

山羊は種付、生産とも稍減少しているがこれは直接現金収入とならないため、より現金収益の高い家畜の飼養へ、転換したものと考えられます。しかし農家における食生活の改善のほか、山羊乳の利用範囲拡大の研究をすすめることにより、将来ののびは充分期待できるものと思われます。

(堤兼利技師)

種 付 成 績 表

(昭和34年)

区 分	所 有 者 別 の 区 分	所 有 者 別 の 品 種 区 分	本 年 種 付							前 年 種 付																
			総 数			うち人工授精によるもの				総 数						うち人工授精によるもの										
			供用種雄畜数	種付実頭数	種付延頭数	受胎(見込)頭数	供用種雄畜数	授精実頭数	授精延頭数	受胎(見込)頭数	供用種雄畜数	雌 畜 受 胎			産 仔 数	生 産 率 %	供用種雄畜数	雌 畜 受 胎			産 仔 数	生 産 率 %				
												総 数	受 胎 数	不 受 胎 数				へい死及び不明数	率 %	総 数			受 胎 数	不 受 胎 数	へい死及び不明数	率 %
乳 牛	計	Hj	16,026	18,832	8,836	16,026	18,832	8,836	14,736	6,728	264	375	91.3	6,652	3,283	3,369	98.8	14,736	6,728	264	375	91.3	6,652	3,283	3,369	98.8
	国有	Hj	4,267	3,947	2,141	4,267	3,947	2,141	3,205	1,940	51	67	94.3	1,916	952	964	98.8	3,205	1,940	51	67	94.3	1,916	952	964	98.8
	県有	Hj	6,571	13,030	5,615	6,571	13,030	5,615	7,482	4,322	192	288	90.0	4,302	2,118	2,184	99.5	7,482	4,322	192	288	90.0	4,302	2,118	2,184	99.5
	農協	H	367	1,207	555	367	1,207	555	194	168	13	13	86.6	160	78	82	95.2	194	168	13	13	86.6	160	78	82	95.2
	その他	Hj	358	648	525	358	648	525	313	298	8	7	95.2	274	135	139	91.9	313	298	8	7	95.2	274	135	139	91.9
和 牛	計	黒毛	141,345	184,944	31,118	141,345	184,944	31,118	109,241	32,770	803	1,106	94.5	31,470	15,476	15,994	96.0	109,241	32,770	803	1,106	94.5	31,470	15,476	15,994	96.0
	国有	和種	71,257	94,359	22,776	71,257	94,359	22,776	58,109	23,117	452	582	95.7	22,092	10,687	11,405	95.6	58,109	23,117	452	582	95.7	22,092	10,687	11,405	95.6
	市町村	〃	120	35	19	120	35	19	1	25	25	100	100.0	25	13	12	100.0	120	35	19	19	100.0	25	13	12	100.0
	農協	〃	12604	674	583	12604	674	583	16426	2,160	122	191	87.4	1,940	989	951	89.8	12604	674	583	583	93.3	1,102	548	554	97.2
	その他	〃	578,165	10,141	7,740	578,165	10,141	7,740	5,129	6,490	4,905	64	8,030	7,468	229	333	93.0	578,165	10,141	7,740	7,740	92.9	4,217	2,068	2,149	99.1
山 羊	計	ザン	25,281	3,386	2,673	25,281	3,386	2,673	23,319	3,054	58	81	95.6	4,378	2,326	2,052	143.4	23,319	3,054	58	81	95.6	4,378	2,326	2,052	143.4
	国有	〃	7,115	1,216	1,043	7,115	1,216	1,043	6,117	1,088	14	21	97.4	1,535	804	731	141.1	6,117	1,088	14	21	97.4	1,535	804	731	141.1
	県有	〃	18,169	2,170	1,630	18,169	2,170	1,630	12,537	1,482	25	26	96.4	2,144	1,133	1,011	144.5	12,537	1,482	25	26	96.4	2,144	1,133	1,011	144.5
	農協	〃	—	—	—	—	—	—	3291	268	4	6	92.1	391	219	172	145.9	3291	268	4	6	92.1	391	219	172	145.9
	その他	〃	—	—	—	—	—	—	2248	216	15	28	87.1	308	170	138	142.6	2248	216	15	28	87.1	308	170	138	142.6

備 考 (1) 受胎率及び生産率は種付雌総数よりへい死及び不明数を控除したものをもって受胎数又は産仔数を除して算出  
 (2) 受胎数中には流産又は死産した雌畜数を、産仔数中には早産又は出産後直ちにへい死した産仔数を含む。